

いまいは今
vol.154

発行 今井町並み保存会
発行日 平成25年 4月 1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今まちづくりセンターまで

第18回今井町並み散歩

テーマ「道を絆に商いと文化を紡ぐ」

今年も5月11日から19日にかけて「今井町並み散歩」を開催します。

〈コンセプト〉

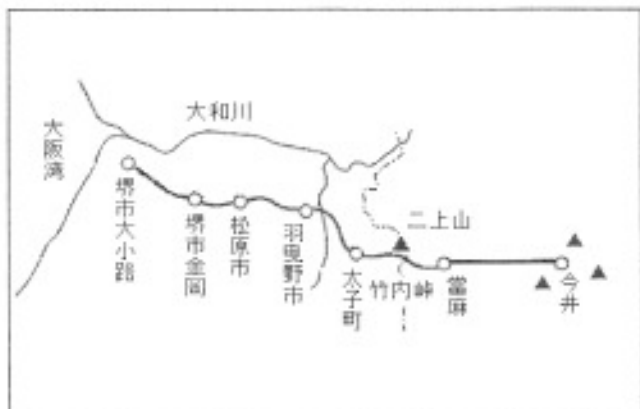
お茶と商いの絆が中世の今井町の隆盛を築いたのなら、竹内街道、下ッ道、吉野への道が隣接する今井の地形は、その隆盛を助けた大事な要因である。

今年には日本最古の官道横大路「竹内街道」が1400年の歴史を刻む記念の年。今井町並み散歩が今井全盛時の堺との交流に想いを馳せて、交流を再現したのは10年前で、今、歴史を刻む記念の年に竹内街道を通じての交流を再確認し、更なる交流を広げるイベントにしたい。その繋ぎは更に南へ、東へ、北へと繋ぐ、あたかも糸を紡ぐかのように……。堺と奈良の物産を販売する交流イベント、「今井町衆市」とフリーマーケット「今井六

斎市」を今回のテーマに沿ったより良いものにしようと若いスタッフが知恵をしぼっています。

今井宗久ゆかりの「茶行列」も稱念寺修復工事のためコースを一部変更し、初めて春日神社を通ります。改修された絵馬堂と着物とのあざやかな色の共演をお楽しみください。

町内の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、「協力のほどよろしくお願いいたします。



日本書紀に記された大道（おおじ）は現在の竹内街道と横大路からなる古代の大街道でした。

二〇一三年最初の

「町歩き勉強会」が開催されました

2月24日(日)今年1回目の「町歩き勉強

会」が南御堂筋の重文・豊田家で開催されました。

今回も多くの方がこの「勉強会」に参加され、同じ町に住んでいながら普段は聞くことのできない、貴重な話をうかがうことができました。

この日に豊田家のご当主から最初に教えていただいたのが、豊田家には大黒柱に相当するものが南北二本あり、それぞれを「大黒柱」、「恵比寿柱」ということでした。このことは参加者の中にもご存じの方が何人かおられたようですが、私は初めて聞いた話でした。本来であれば今井町並み保存会の人間として、当然知っているべきことなのにと少し恥ずかしく感じたのと同時に、勉強会に参加して良かったと改めて思いました。

その後、今井宗久ゆかりの茶室が堺に移築された話になり、その流れて今西家横の児童公園を訪れました。この公園には今西家の茶室がありました。茶室がなくなったあと公園になったそうです。

このように今井町には、まだまだ知られていないことがたくさんあるようです。

私たちは今後も「町歩き勉強会」を継続して開催をいたしますので、ぜひご参加下さい。



石碑の裏に書かれていました

今井小学校卒業生茶粥体験

3月10日(日)、今年で第6回目となる今井小学校卒業生茶粥体験が行われ、今春、卒業する児童のうち、12名や先生、父兄が参加しました。この催しは、重要文化財の旧米谷家で、茶粥を食すだけでなく、掃除、かまど、料理など準備から片付けまでを体験です。

掃除担当者は、ハタキの使い方から掃きながら準備をし、かまど担当者は火の焚き付けを行なうなど、今井ならではの経験をする事ができました。



畳の目にそって拭くのを初めて知った子もいました。

体験している児童たちを覗いていると積極的に行う者もいれば、自分もやれたそうなのが、なかなか手が出ない者もいました。

ただ、みんな一様に楽しそうに動き回り体験をしていました。参加した子どもたちに何点が感想を聞いてみました。まず、自分たちで茶粥を作ったことについて、「とても楽しかったし、昔の食べ物が好きになりました」「達成感があった」との声がありました。そして、昔の生活を体験したことについては、「昔のひとはいちちかまどでごはんなどを作っていて本当に

大変だと思いました」「今のように調理道具はたくさんなかったことを思えば、いまは本当に便利になったなと思った」という感想をもらいました。ほかに「けむりがえし」の存在も印象に残ったようです。

また、この行事の全体統括をうけもった副会長の太田真司さんからはつぎのようなメッセージが寄せられました。

「今回は、カブスカウトの参加も含め、約30名の皆さんに体験していただきました。会場の掃除に始まり道具の準備、調理から配膳まで、初めての作業に戸惑い、かまどの煙に目をこすりながらも、お屋にはちゃんと茶粥を召し上がることができました。皆さんには昔の生活の不便さも含め、細やかな気配りと、ていねいな作業による、もてなしの心の大切さを感じていただけたことと思います。」

私たちはふだん今井のまちに住みながら、かまどを実際に使う機会はほとんどありません。こういった機会を通じて子どもたちに昔の暮らしの一端に触れてもらい、町への関心を持つきっかけになってもらえればと考えています。

防災フェスティバル報告

3月3日(日)第11回防災フェスティバルが開催されました。

今回は、台所における天ぷら油による火災の鎮火についてのお話がありました。火を消すときには水をかけたくありませんが、油火災

のときは逆効果となります。慌てずに「ふたをする」「ガスの元栓を消す」ということを実行して下さいとの指導がありました。

全国で起きる出火原因のうち、台所のコンロによるものは2割以上をしめています。台所から離れるときには火をいったん消すようにしましょう。

訃報

今井町並み保存会理事であり榑原市民生児童委員・元今井町区域街なみ環境整備協議会長を務められた西藪政教氏が2月24日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

いまい往来

4月1日(月) 紙半豊田記念館春の公開

(後期・5月30日まで)

4月19日(金) 今井町並み保存会総会

(於 華菱・午後6時)

編集後記

桜の開花がはじまり、いよいよ春の息吹が感じられるようになってきました。

我が町へ訪れる方々もじわじわと増えてきている今日この頃。「うれしいなあ」と思うと同時に「もっと町を知り、町を好きになろう」。そして、先人の思いにも感謝を忘れず、しよという気持ち湧いてきました。自分の出来ることを意識しながら暮らすだけでもかわるのでは?お越しになる皆様にも心を寄せたことを忘れずしていきたいものです。活きた町、今井町の良さを伝えたいから。